

第64期 第2四半期報告書

2021年4月1日 ▶ 2021年9月30日

スマート社会のその先へ 真空技術で支える豊かな未来



株式会社 昭和真空
(証券コード：6384)

決算ダイジェスト

売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 四半期純利益
5,426 百万円	706 百万円	708 百万円	508 百万円

ごあいさつ

「種」を「芽」に、そして「実」に 既存技術応用分野、新規市場開拓に 継続的に取り組みました

代表取締役執行役員社長

小俣邦正

株主の皆様には、平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種率上昇により、経済活動が再開された欧米諸国では持ち直しの兆しがありますが、新たな変異株などによる感染拡大リスクが払拭されておらず、予断を許さない状況にあります。

日本経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により依然厳しい状況にあるなか、ワクチン接種率上昇などにより新規感染者数は急速に減少、緊急事態宣言等が全て解除されました。景気は持ち直しの動きが続いているものの、個人消費の弱い動きの継続や輸出増勢の鈍化などにより持ち直しのテンポが弱まっており、先行きは不透明な状況となっております。

当社グループを取り巻く経営環境を見ると、次世代通信への需要拡大、新たに創造される常識や価値観に対応するための技術革新を背景に、当社グループの主要取引先である電子部品業界の増産や次世代電子部品開発への取り組みは継続しました。

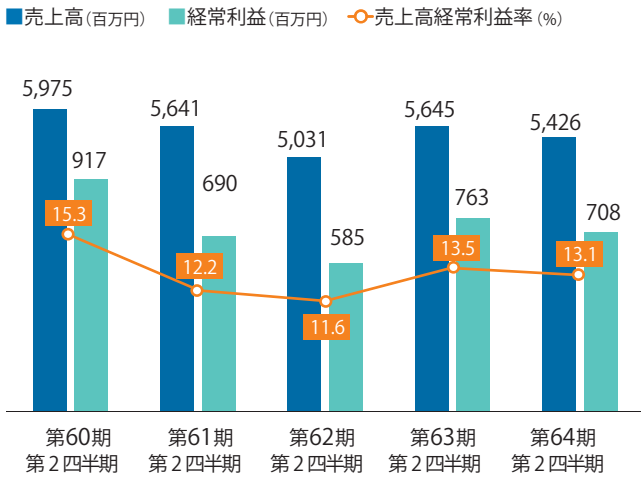


こうした環境の中、当社グループは、電子部品メーカーからのサンプル成膜依頼や共同開発に積極的に取り組み、持ち込まれた「種」を「芽」に、そして「実」にするため、既存技術応用分野及び新規市場の開拓を含めた営業活動を継続しました。

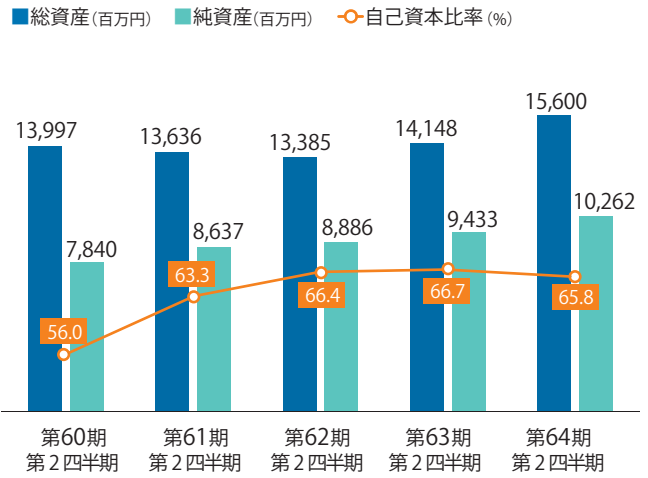
生産面では、高水準の受注残を背景に工場稼働は安定推移しました。リモート支援方式での海外子会社による据付作業も活用しつつ、感染症対策を徹底したうえで、装置の納品を進めましたが、海外への据付作業員の出張制限や顧客事情により納品スケジュールが後倒しとなる案件がありました。

損益面では、案件ごとの利益率向上、品質管理体制強化による初期不良抑制に継続的に取り組み、利益確保に努めました。

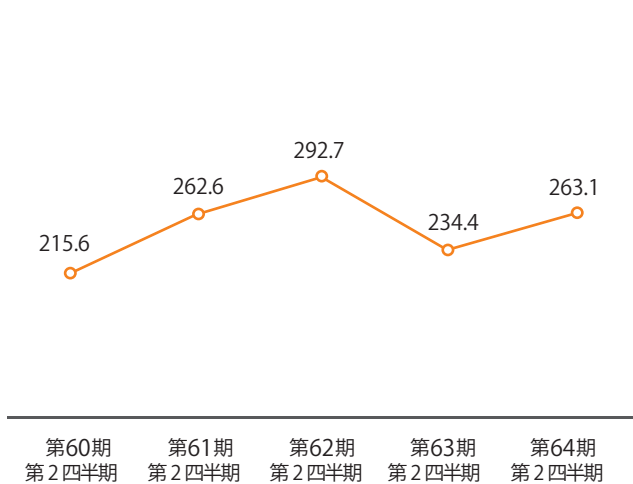
売上高・経常利益・売上高経常利益率



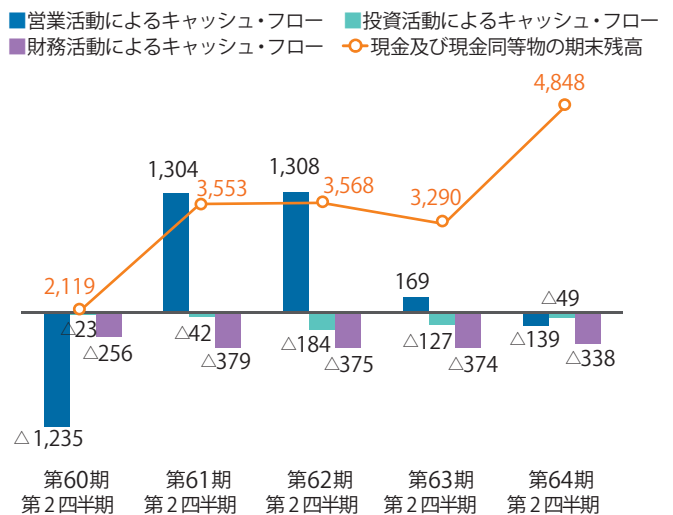
総資産・純資産・自己資本比率



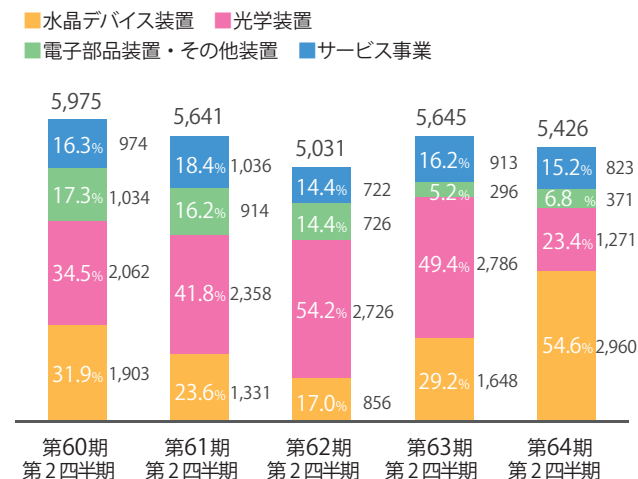
流動比率 (%)



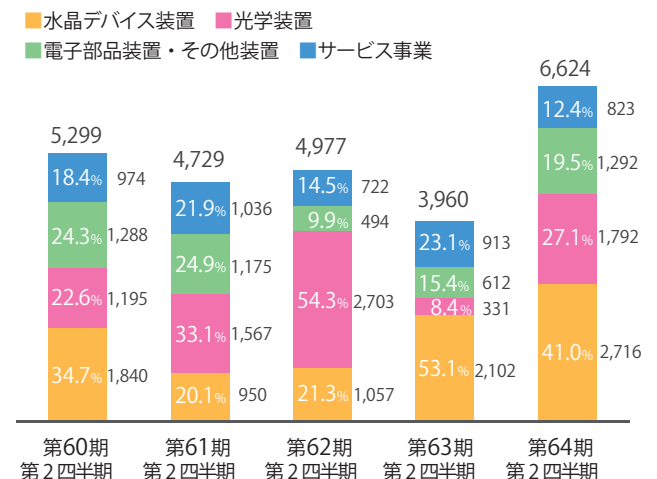
キャッシュ・フロー (百万円)



品目別売上高構成比 (百万円)



品目別受注高構成比 (百万円)



株式の状況

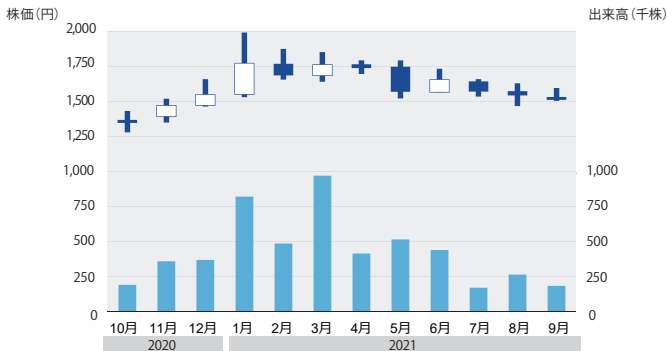
発行可能株式総数…………… 13,800,000株
 発行済株式の総数…………… 6,499,000株
 株主数…………… 4,700名

大株主

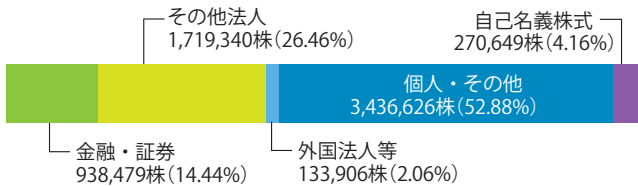
株主名	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社アルバック	1,329,500	21.35
小俣邦正	602,100	9.67
有限会社小俣興産	341,440	5.48
昭和真空従業員持株会	160,252	2.57
小俣佳子	160,000	2.57
株式会社三菱UFJ銀行	145,000	2.32
日本生命保険相互会社	115,200	1.85
株式会社SBI証券	114,043	1.83
株式会社みずほ銀行	96,000	1.54
小俣みつこ	80,000	1.28

(注) 持株比率は自己株式270,649株(「従業員株式給付信託(J-ESOP)」の信託財産として株式会社日本カストディ銀行(信託E口)が保有する当社株式69,900株を除く)を控除して計算しております。

株価及び売買高の推移(月次)



所有者別株式状況(株式数)



株主メモ

株主名簿管理人 〒100-8212 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
 三菱UFJ信託銀行株式会社
 同事務取扱場所 〒100-8212 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
 同送付先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
 同連絡先 東京都府中市日鋼町1-1
 電話 0120-232-711 (通話料無料)
 事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日
 基準日 3月31日
 その他必要がある時は、取締役会の決議をもって予め公告いたします。
 配当金受領株主確定日 3月31日及び中間配当金の支払を行う時は9月30日
 公告方法 電子公告により行う。やむを得ない事由により電子公告によることができない場合は日本経済新聞に掲載する。
 URL <https://www.showashinku.co.jp/>

会社概要

商号 株式会社昭和真空
 設立 1958年(昭和33年)
 資本金 2,177,105,200円
 従業員数 199名(連結245名)
 営業種目 水晶デバイス用、光学薄膜用、電子デバイス用などの総合的な真空関連装置並びに真空機器等
 真空蒸着装置、スパッタリング装置、イオンプレーティング装置、ALD装置、ドライエッチング・アッシング装置、真空冶金(溶解、熱処理、焼結、脱ガス)装置、光学薄膜用モニター(多色式、単色式)、IAD 冷陰極イオンソース、液晶注入装置、その他
 取引金融機関 三菱UFJ銀行、横浜銀行、みずほ銀行、三井住友銀行、きらぼし銀行、山梨中央銀行、城南信用金庫

事業所

●本社・相模原工場
 〒252-0244 神奈川県相模原市中央区田名3062番地10
 TEL. 042-764-0321/FAX. 042-764-0329

役員(2021年9月30日現在)

代表取締役執行役員社長	小俣 邦正	社外取締役	山口 堅二
取締役執行役員専務	市川 正	社外取締役	山本 雅子
取締役執行役員	高橋 理	常勤監査役	金子 奈津樹
取締役執行役員	久島 博美	社外監査役	佐久間 豊
取締役執行役員	田中 彰一	社外監査役	田本 広明

グループ会社及び関係会社

●グループ会社

昭和真空機械(上海)有限公司
 ●所在/中国上海市
 ●主な事業内容/当社装置の生産

昭和真空機械貿易(上海)有限公司
 ●所在/中国上海市
 ●主な事業内容/当社装置・部品の販売、サービス・メンテナンス

株式会社エフ・イー・シー
 ●所在/埼玉県狭山市
 ●主な事業内容/マグトラン(歯のない歯車)の製造・販売

●関係会社

Sansei-Showa Co., Ltd. USA
 ●所在/米国オハイオ州



昭和真空機械(上海)有限公司
 昭和真空機械貿易(上海)有限公司



株式会社エフ・イー・シー

IRカレンダー

11月	第64期 第2四半期決算発表
2月	第64期 第3四半期決算発表
3月	31日 第64期 決算日
5月	第64期 決算発表
6月	第64回 定時株主総会 有価証券報告書提出
8月	第65期 第1四半期決算発表
9月	30日 第65期 第2四半期決算日